

グローバル市場における規制動向を踏まえた化粧品開発のコツ

1名分料金で
2人目無料

資生堂のグローバル規制部現役エキスパートがEU、ASEAN、中国、米国、日本のグローバル市場における規制動向を踏まえた化粧品開発のコツを解説

【LIVE配信】

【アーカイブ配信】

◆日時:2026年2月6日(金) 13:00~16:00

◆会場:江東区産業会館 第5展示室

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーURL : <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260228>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:(株)資生堂 本社グローバル規制部 レギュラトリーシニアエキスパート 加藤 勉 氏

【略歴】

資生堂アメリカテクノセンター 副所長

資生堂ヨーロッパ 規制本部長

株式会社資生堂 グローバル規制部 部長

【略歴】

CTFA(現PCPC) 国際委員会委員、科学委員会委員

(米国化粧品工業会)

在仏日本商工会議所(CCIJF) 理事、広報委員会委員長

CE(Cosmetic Europe) 理事会理事 (欧州化粧品工業会)

【趣旨】

文化や考え方の異なる国々へ規制遵守し、輸出することは容易なことではありません。本講演では各国規制を単なるルールとしてだけでなく、化粧品規制の目的、意味、そしてその考え方を学ぶことを中心に講演しますので、研究・開発における規制遵守の応用力を身に付けていただければと思います。

【講演プログラム】

- グローバル製品開発における化粧品規制のポイント
 - 薬事区分
 - 中味(原料・成分・不純物)
 - 外装(包装・容器)
 - 表示(製品表示・法定表示)
 - 広告(効能表現と広告宣伝)
 - 行政手続き(申請・届出)
 - 市販後
- 各国の化粧品規制のポイント
 - EU
 - ASEAN
 - 中国
 - 米国
 - 日本
- 世界の化粧品規制の動向
 - 業界等自主基準
 - 各国の比較と違い
- その他の動向
 - 容器包装・廃棄物規制
 - 化学物質規制
 - 森林破壊防止規則
- 規制の潮流

【LIVE配信セミナーとは?】

- 本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- 後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- セミナー資料は郵送にて前日までは、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『グローバル化粧品規制【東京会場】セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>